

やさしいクラシック音楽会

～クラシック音楽から学ぶ、人生において大切なものとは～



高崎市HP



©平館平

横山 奏 (指揮)

Kanade YOKOYAMA, conductor

1984年札幌生まれ。高校生の時に吹奏楽部に入部して打楽器を担当。北海道教育大学札幌校で声楽を学ぶが、一念発起し指揮者を目指す。桐朋学園にて学び、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程を修了。ダグラス・ボストック、尾高忠明、高関健、中村隆夫、黒岩英臣の各氏に指揮法を師事。2018年、指揮者の登竜門と言われる「第18回東京国際指揮者コンクール」にて第2位&聴衆賞を受賞した。札幌、都響、読響をはじめとする国内の数多くのオーケストラと共演している。2015-2017年、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員。趣味は登山。NHK-FM「石丸謙二郎の山カフェ」にシーズンゲストで最多登場し、登山とクラシック音楽などのエピソードを紹介し人気を博している。

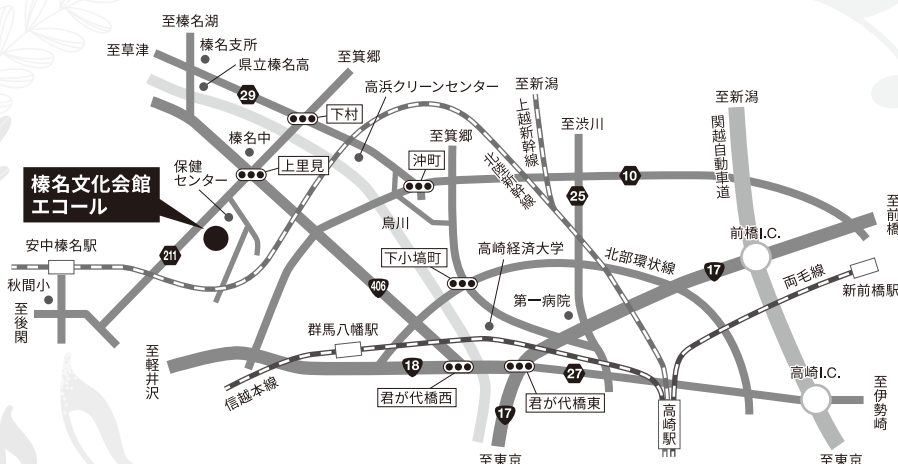
群馬交響楽団 Gunma Symphony Orchestra

1945年戦後の荒廃の中で文化を通じた復興を目指して創立、1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。1947年から始めた移動音楽教室は、2024年度までに延べ653万人を超える児童・生徒が鑑賞し、1982年からは高校音楽教室も開催されている。1981年から群馬県の支援により音楽活動を充実させ、1994年には「プラハの春国際音楽祭」、「ウィーン芸術週間」から同時に招待を受け4カ国を巡る海外公演を実現。2003年NHKテレビ番組「プロジェクトX～挑戦者たち～」で楽団の草創期が紹介され、2004年に天皇皇后両陛下、デンマーク国女王陛下同王配殿下をお迎えしての移動音楽教室を開催している。



群馬交響楽団は、定期演奏会、移動音楽教室をはじめ幅広い音楽活動を展開し、群馬県の文化の象徴として県民から幅広く支持されている。

また2019年9月開館の「高崎芸術劇場」に活動拠点を移し、飯森範親常任指揮者のもと、さらなる演奏活動の飛躍・向上を目指している。定期演奏会は2024年7月に第600回に達し、2025年に創立80周年を迎えた。



榛名文化会館

高崎市上里見町1072-1

☎027-374-5001(月、火休館)

- JR高崎駅より車で40分
- 関越自動車道、高崎IC、前橋ICより各45分
- JR安中榛名駅より車で15分
- JR群馬八幡駅より車で15分
- バス、里見経由室田行にてエコール入口下車3分

※ラッシュ時は混み合いますので、余裕を持ってお出かけ下さい。